

事業の効果

平成5年は台風8号、13号と、相次ぐ出水があり、特に台風13号では暴風雨の中、水防団員は夜間にも関わらず巡視の強化のもとに本川筋で発生した一部堤防法面崩壊ヶ所を土俵積みを行って崩壊の拡大を防止しましたが、随所の道路冠水等で十分な体制づくりが出来なかったことから、さらに体制の強化が必要な状況にあり、出水時に的確かつ迅速な水防活動が行える拠点づくりが不可欠であります。

このようなことから、大野川の大規模洪水等に対する水防活動の拠点として、大野川高田地区河川防災ステーションを整備し、水防等の非常時の活動に効果的に対応するものです。

また、平常時は緑地公園として地域の方々にコミュニティスペースを提供します。



H.5 宮河内地区



H.2 白滝橋



H.2 犬飼橋